不利益処分の処分基準

<table>
<tr><td colspan="2">処　分　の　内　容</td><td>正当と認められる理由がなく貸付金の返還を遅延したときの延滞利息の徴収</td></tr>
<tr><td colspan="2">根拠法令及び条項</td><td>新座市高額療養費資金貸付基金条例第８条</td></tr>
<tr><td colspan="2">所管部課係名</td><td>いきいき健康部国保年金課国民健康保険係</td></tr>
<tr><td rowspan="4">処分基準</td><td>関係条項</td><td></td></tr>
<tr><td>基準
（未設定の場合はその理由）</td><td>第８条　借受人が、正当と認められる理由がなくて貸付金の返還を遅延したときは、遅延日数に応じ、年 14.6 パーセント(当該貸付金の返還期限の翌日から 1 月を経過する日までの期間については、年 7.3 パーセント)の割合による延滞利息を徴収する。ただし、当該延滞利息の額が 100 円未満であるときは、徴収しない。</td></tr>
<tr><td>参考事項</td><td></td></tr>
<tr><td>設定等年月日</td><td>平成２７年４月１日設定（令和元年７月１日最終変更）</td></tr>
</table>